

オペレッタブル歌劇「神の湖」

2019年11月2日イイノホール

お客様からの反響集

たくさんのメッセージありがとうございました。

1. 劇になっていて素晴らしい歌(オペラ)も聞けるのが良かった。(女性)
2. イタリア語の演劇をはじめて観たけど字幕があってわかりやすかったし、感動した。(女性)
3. 生歌がすごく良かった。マイクがないことに驚いた。(女性)
4. オペレッタブル歌劇また観たい。イタリア語でイタリアっぽい洋風のも観てみたい。オペラに興味があった。(男性)
5. 仮面風メイク、上手！！オペラも本当に見応えがあってご出演の皆さんの歌や演技のレベルの高さに驚き！いいものを観させて頂きました。舞台は美術や照明や衣装などなど、総合芸術でもあるけれど、個々の技術が高くて本当に素晴らしい。観させて頂けて本当に良かった。(女性)
6. 今回はマリアセレンを際立たせるのではなく、作品としての完成度を高めた上で、セレンを出していたように思います。演出の隙間がだいぶなくなりましたが、舞台としての精度も高めていただければと思います。歌の会も楽しみですね。(男性)
7. 先日はありがとうございました。また楽しませて頂きました。客席を巻き込んでの公演、引き込まれるものがありました。ストーリー性は前回の方がわかりやすかったですが、音楽的な魅力は今回も素晴らしかったです！(女性)
8. それは美しくエキサイティングなパフォーマンスでした。私は招待にとっても感謝しています。Uが時々間違っても、全体的の発音は非常に良かったです。あなたが私を必要とするとき、私はあなたと再びレッスンをして、あなたを助けることをうれしく思います。またお会いしましょう。(イタリア語発音講師)
9. お疲れ様です。ラグレがお夕の腕を掴んでるのはお夕だと思ってないのでは？一度もお夕の顔を見てないのでそう感じました。奥さんの方と勘違いしてるように感じましたがあってますか？連れて行った人が皆喜んでいました。次回も楽しみにしています！(50代男性)

10. ハイクオリティーな素晴らしい舞台でした。ストーリーも奥深く、私勉強不足のまま客席に着いてからプログラムでストーリーを知ったり、終わってからマリアちゃんの公式サイトを拝見して色々知ったので、きちんと下準備をしていけばよかった！と思いました。役者さん達の演奏スキルの高さには、一緒に行った皆様がビックリされていました。1日公演ではもったいないし、もっともっと皆様にも知ってもらいたいです！（50代女性）

11. こんにちは。神の湖とても素晴らしかったです！！また、楽しみにしています。（30代女性）

12. 男3人の歌うところが合唱もはいつてすごい迫力で楽しかった！マリアセレンさんずっと黒い布かぶってステージにいたのにびっくりマジックかと思った。（30代女性）

13. 素晴らしい舞台でした。出演者の頑張りが印象的。客席もほぼ埋まり大成功でしたね！お疲れさまでした。（70代男性）

14. 貴重な体験と感動する事が出来有難う御座いました。素敵なお嬢様ですね！今後のご活躍お祈り申し上げます。（60代男性）

15. 素晴らしいオペレッタブル歌劇「神の湖」にお招きくださりましてどうもありがとうございました！脚本の壮大さもさることながら、無駄を削ぎ落とした役者の方の動き、マリアセレンさんの歌声が素晴らしいのは言うに及ばずですが、皆さまお一人お一人の歌唱力、セリフの言葉の一つ一つや舞台衣装や小道具に至るまで、植村さんがどれほどの想いと労力、熱意をこの舞台のために注いで来られたかが伝わってきました。人間の光と影や複雑さを描き、素晴らしくダイナミックで深く、迫力満載の舞台でした！！一緒にいった大学の同級生の友人も大変喜んでいました。いつもニコニコなさっていらっしゃいますが、ご準備やリハーサルなどなど、とてもお忙しくお疲れになられたと思います。お風邪をお召しでいらしたのでどうぞゆっくりお休みになって、お身体に気をつけて大事になさってくださいね。本当に貴重な機会をどうもありがとうございました！ひと言心よりお礼まで。（50代女性）

16. ありがとうございました。シレーナより人数も増えて、まさに歌劇でした。壮大なファンタジーだと思いました。ありがとうございました。（50代男性）

17. 非常に面白い発想で、独創的な試みであると思いました。目指すもの、やりたいことはとても明確に理解する事ができました。あと、マリアさんが良い歌い手であることもわかりました。（30代男性 ピアニスト）

18. 本音で凄く良かったです！オープニングのライオンキング感、帝国劇場ミュージカル的な場面もありましたよね(オマージュかと思います。ミス・サイゴンも思い出しました)個人的にはポロパ(「大きい」「顔」思い切り受けました)の声が好き。兼と呉の2人も素晴らしかった！内容が濃かったので展開が早くパンフレットを讀んでいなかったらついていけなかったと思います。新感線のようにバックの映像に、何故こうなっているのか、情景説明を流すのもありかなと思いました。夜の部のフィナ

ーレがどんな感じだったか分かりませんが、せっかくパラレルワールドをコンセプトにされていらっしやるのであれば、最後はオーケストラ・合唱団もごちゃ混ぜになって拍手を頂くのも良いかなとも思いました。いずれにせよマリアセレンの両声頼みではなく作品としての完成度が素晴らしかったです。(50代男性)

19. とても楽しめました。能とオペレッタの merge、アイヌ神信仰と隠れキリシタン。そしてフィナーレの人間讃歌に圧倒されました。欧州では受けるのではないかと思いました。(70代男性)

20. おつかれさまでした！みなさんの歌唱力、素晴らしかったですね！最後の歌も圧巻！！ただ、あらすじがよくわからず、登場人物に感情移入するのがちょっと難しかったです。最後まで、もといちゃんが何の人なのかわからず。でも小袖曾我風の舞、とっても決まっていたね！次回はマリアセレンの両性ボーカルがもっと堪能できるプログラムだといいなーと思いました！(40代女性)

21. マリアの歌唱力とはにかく見事！腕が上がりました。一緒に来ていた銀座のママは実は舞台経験があって詳しいのですが、彼女も最後の盛り上がりはなかなかない、後ろの客席の前に揃って出てくる演出も巧みだ、と、褒めていました。楽しませて頂き、ありがとうございました。(50代男性)

22. お疲れさまです。昨夜はお目にかかれませんでしたね！バタバタと失礼してしまいました。感想ですが、全体に歌唱力が上がっていてビックリしました！ちょっとストーリーが分かり難い部分もありましたが、パンフレットを読んでから何となく理解出来ました！狂言回し的な二人の侍もしつこくなくて良い感じでした。間の空気が少し気になりましたが、スッキリして品の良い作品だと思います。マリアちゃんだけじゃない歌劇団としてのオペレッタを魅せて頂きました。友人たちは、あんなに悲しい結末は辛すぎると言っていたのですが、最後のシーンのためならありかな。植村さんの作品に対する思いを聞いてみたくくなりました。またゆっくりお聞かせ下さい。(60代女性)

23. お疲れ様です。とても良い公演でした。友人達からも上々の評判でしたよ。次回も期待しています。打ち上げはお先に失礼しましたが、皆さんの高揚感が溢れていて楽しかったです。ありがとうございました。(60代女性)

24. 本当に素晴らしい機会をありがとうございました。構想から5年間とありましたが、ここに至るまでの道のりを思うと、作品を発表するたびに、感無量なのだろうな、と想像します。私はD列センターという大変な良席で観劇させていただいたので、常にマリアさんの視線の先にいるように感じておりましたが、友人たちが、皆、ジュピターを会場中央で歌った時、身震いがし、会場が一体になった、と語っているように、やはり、マリアさんの圧倒的な歌唱力を観客にわかってもらうには、ジュピターや time to say goodbye のような、誰もが聞いたことのある、普遍的なメッセージを持つ楽曲が有効なのだと感じました。私もまた周辺の観客も、歌うの、歌うの？とソワソワしていました。(50代女性)

25. 私は特に、兼(Sunny さん)が魅力的だなと思いました！！兼さんの登場のシーンの部分(扉を開けてすぐの笑い声)は、以前の兼役の方の方が、とてもインパクトがあって、全体的にも、かなりハマリ役だったような気がしましたが、Sunny さんの演技も勿論、魅力的でございました！！Sunny さんの他の役柄の演技も、是非見てみたいと思いました！！(40代男性)

26. 今までに経験のない世界を拝見させていただきました。そして、作品の中にちりばめられた楽曲の素晴らしさに、一つ一つ、感動しました。マリアさんは、また、びっくりでした。テナーのお声に、ソプラニスタの声を混ぜての歌唱とは。いろいろと勉強になる機会となり、御招待を頂き本当に有難うございました。心から感謝申し上げます。これからの貴団体の発展を心からお祈りしております！！(オペラ団体役員 60代女性)

27. ありがとうございます。友人は以前イタリアにも住んでいて野外オペラを毎日の様に観に行かれるほどオペラ好きなのですが、とても感動して喜んでいました。個人的にはラグレの子供とのシーンで泣いてしまいました。最後の湖の女神のシーンは、衣装、歌共に圧巻でマリアセレンの魅力に吸い込まれました。数年前に植村さんがアイヌのはなしを作ると仰られていた時は全くピンと来て無かったのですが、喜怒哀楽が盛り込まれた観客を魅了する最高傑作だと感じました。(40代男性)

28. 音楽については専門家でないので恐縮なのですが、バロックオペラのような旋律が沢山出てきたように聴こえました。バロックオペラが大好きなので、個人的にはとても親しみが持てました。読み書きが苦手なので上手くまとまりませんが…オペラの改善すべき点が色々見つかりました。本当にありがとうございました。大盛況とのことおめでとうございます。「素晴らしい公演で、出演者のレベルも最高級、マリアさんとも握手が出来て、感動の嵐でした」と話を聞いております。是非、再演の折は、観させて頂きたい、楽しみにしております。(50代女性)

29. とても楽しい時間を過ごすことが出来ました。有難うございました。日本人のソリストとしてのレベルアップを感じる事が出来、誇りに思います。友人達も感動していました。(音楽家 60代女性)

30. 今回はマリアセレンを際立たせるのではなく、作品としての完成度を高めた上で、セレンを生かすという手法だったと思います。演出の精度も高まり、作品として面白かったです。北海道の大地に根ざしたストーリーと想いが表現されていました。一般的には新しいジャンルなので認知浸透には時間がかかりますが、頑張ってください。役者さんも個性が光って良かったです。ありがとうございます。(50代男性)

31. 素晴らしい時間を有り難う御座いました。今日はテノールが特に素晴らしかった。(60代女性)

32. 神の湖、オペレッタブル歌劇という新しい分野を作っていきこうという意気込みを感じる作品でした。日本の伝統芸能やアイヌの文化などを取り入れられていたこと、しかし歌唱はイタリア語にす

ることで、独自のエキゾチックさが生み出されていたように感じました。歌手や役者がそれぞれの専門分野の枠を越えて舞踊などにも挑戦していて、その点もとても意欲的だと感じました。そして、マリアセレンさんを初めとした歌手の方々の歌が素晴らしかったです。(20代女性)

33. 素晴らしかったです、ソロで死ぬ前に歌った場面、ブラボーか、ブラビィかがわからないので、声かけデビューができませんでした、構成も演出もすばらしかったです、字幕の気遣いも良く筋書きがわかりました、マリーリーさんは頑張り屋さんで可愛いし、歌もすばらしかったです、二人で興奮して帰りました、ありがとうございました(70代一般女性)

34. 本日は素敵な時間をありがとうございました！新しい世界のものをあんなに間近で体感できたこと大変嬉しかったです！(20代学生女性)

35. 楽しい時間をありがとうございました。オペラは初めてでしたが、とても楽しめました。来年も行きますね。(70代男性)

36. こうして作品を通して観たのは当然初めてだったわけですが、通してみたらやっぱり題材がいい！そしてそれぞれの出るキャラがみんなちゃんとキャラ立ちしていて観てる方が感情移入できるし、キャストみなさんの声も良かったし、ラストなんてマリアセレンその人にしかできない唯一無二な感じがオリジナリティ溢れて良かったし、作品や台本やあちらこちらにちゃんと愛が込められて、音楽も初演ということですぐに覚えられるようなメロディはないんだけど雰囲気溢れて物語に感情移入しやすい曲だったし、こんだけ自分が感動したんだからきっと歌詞も台本も良かったし、子役も卑怯なくらい良かったし、後でよく考えれば突っ込みどころはいっぱいあると思うけど、でも修正してロングランでやった方が良く思うくらい本当に良かったです。(40代オペラ歌手男性)

37. 歌で物語を語っていたので素人にもわかりやすいお話でした。字幕を見ていたら演技をあまり見れないのが残念でした。マリアセレンさんの両声ボイスを楽しみにしていたんだけど、やっぱりソロコンサートでゆっくりきく方がいいかなあと思いました。誘ってもらってありがとうございました。(40代女性会社員)

38. オペレッタブルという形式はオペラ、演劇、能、歌舞伎、(宝塚もかな?)等々のいろいろな要素を取り入れつつ無理して新しい形式を作った感じがなくとも自然な形にまとまっていたと思います。ただ、おそらくはオペラなどは敷居が高いと感じるような客層を狙っていると思いますが、脚本の情報量がとても多くてお客さんが着いていけるか心配になる箇所はありました。自分もパンフレットにあったクイズがなければ見落としていたことが幾つもあって、まだ気付いていない事も沢山あると思います。おタラグレの心中描写についてはいろいろな解釈が有り得るのを楽しむところと思うので、正解のない面白さをどう伝えていくかが難しいけれどやり甲斐がありそうに思います。何度も見て色々な見方を発見する楽しみがあると思います。ともかくマリアセレンさんの歌唱をはじめとした一見して凄い、また見たい、と思わせる魅力がありますから、リピーターがくる第2幕以降が勝負所でないかと思います。マリーリーの歌唱も今までになく良かったです。ハマリ役。まだ頭がまとまっていない感想ですみません。(40代数学者男性)

39. 結局最後までやたら良かった。こうして物語を通してみたら題材がいいし、それぞれのキャラがみんなちゃんと立っていて見ていて感情移入できるし、キャストのみんなも大外れなく声も良かったし、ラストのあのシーンなんてマリアセレンしかできないし、とにかくチーム全体や脚本やあちらこちらにちゃんと愛があって、音楽も覚えられるようなメロディはないんだけど雰囲気は溢れてて物語に感情移入しやすい曲だったし、唯一無二、きっと歌詞も台本も良い、子役も卑怯なくらい良いし、歌がイタリア語っていうのも全然あり、よく考えれば突っ込みどころはいっぱいあると思うけどでも修正してロングランでやった方が良いと思う。名作なのかも、本当に良かった。で、まりーちゃんは、いやあ、よかったねえ。歌も声も立ち姿も本当に良かった。うん、ガチでよかった。まりーちゃんの良いとこ全部でた！役がドンピシャなので残りも自信持って頑張ってる！（50代声楽家男性）

40. ありがとう。とっても良かったよ。特にチサニは120点をあげよう！ほとんど主演状態だよね！主演女優賞！歌い手や演奏もとてもよかった。ただ興行的に言うと以下の通りかな？主催が社団法人なので、興行はあまり意識していないのかもしれないけど、少し感じたことがある。でもチサニは本当に良かった。ミュージカルではよりポップに歌うので、マリーがポップスを歌うのを聞いてみたいです。以上、マリーリーは本当に良かったよ！想像以上だった！（50代、経営者男性）

41. なにより音楽と物語が良かったです！後半は何度も涙が出ました。演奏者の方も歌い甲斐があったんじゃないかな？演者の皆様も歌、踊り、語りと全てにおいてしっかりと作り込まれていて、きちんとプロの仕事になっていると思いました。主役の人は珍しい声質でしたね。コントラアルトかな？ほとんど地声なのに声を押す事なくきちんと回していたから聴き苦しいところもなく、声量も充分で存在感がありました。（50代声楽家男性）

42. お疲れ様でした！なかなか見る機会のないタイプの演目で、面白かったですよ。話の展開が早過ぎるのが気になったけど。マリーリーさんの歌も良かったです。俳優陣との役割分担が興味深い感じでした。お能の動きを取り入れているのが面白いと思いました。お能を見たくまりましたね。（40代法律家女性）

43. 感慨深い作品で、中心的な配役を演じられていたことが何より嬉しかったです。昔、歌舞伎俳優の方で、コメンテーターの方にその役者さんの目が死んでいると言われた方がいらっしゃいました。見る人が見ると分かるんですね。今回の作品でも、皆さん素晴らしいご演技と目が輝いている感じがとても感動的でした。芸術の秋にふさわしい作品に触れ私も心豊かになりました。有難う御座います。（50代会社員男性）

44. とにかく、楽曲が抜群に良かったですね。劇団のメンバーはすべて自分のものにしていて、気持ち良い空間でした。来た人と帰りに呑みながら話を聞いて、この機会に恵まれた事の感謝、マリアの歌に感心しきりでした。後半のストーリーが、わかりづらいつつ話も出ました。家族での楽しそうな姿から、5幕突然お夕との件が、いつそんな事になって。（50代男性 業界人）

45. 「神の湖」を鑑賞。本日が世界初演で、楽曲もポピュラーのリズムそして不思議なハーモニーがあり、なかなか良かった。(40 歳女性 作曲家)
46. あなたの歌唱力は素晴らしかったです。本当です、進歩されていますね。兼と呉の生い立ち
は良かったですね。(60 歳代男性 元 NHK 出版)
47. も一良くここまで劇団をパワーアップしましたね。絶対中国公演いきましょう。(ネットチケット
大手役員 50 代男性)
48. 成長著しい！マリアさんと話したくてチョコ買いました。世界向け動画配信進めましょう。(エン
タメ系役員 60 代男性)
49. 皆さま歌が上手で複雑なスジにも拘らず楽しめた。主役の方のテノールは素晴らしかったが
ソプラノはイマイチかと。オーケストラがピットから出て舞台にいたのは新しい試みでしたが、舞台
が狭くなったのは残念。新しい大胆な試みは台本含めて大変だったと思います。二回公演ではも
ったいない。(60 代男性)
50. みんなで感動しあい、興奮がなかなか覚めませんでした。良いものを観たり聴いたりする事
は年齢には関係無いようです。(80 代女性)
51. ストーリーがわかりづらかったがパンフレットがあったのでそれなりに楽しめた。(40 代男性)
52. とても楽しめましたが、字幕が小さくて読むのが大変でした。(60 代女性)
53. 今日は楽しませてもらいました。サニーちゃんが悪役やるのも面白かったし、生きるのにそれ
ぞれが精一杯だなあ、なんてところも涙を誘ったよ。思い出しても涙です。(40 代女性)
54. 全体にレベル高かった。マリアさんの音程もすごく安定して安心して心地よかった、メダル 3
個貯まってカップ頂いた。あれはマリアさんが仕向けてくれたの？ それとも偶然？(50 代男性)
55. カネさん、綺麗だった。(50 代男性)
56. お父さんが死んでしまった時の歌と最後は泣いてしまいました。アンコールで客席に降りてき
て歌ってくれた時はとても興奮しました。みなさんすごい声ですね。(70 代女性)
57. 衣装着物着せてもらえて良かったね、他の人の衣装が安っぽい感じがしちゃった。お夕はこ
まちの声の綺麗さが際立っていい役でしたね、そして能頑張ってた。なんでか踊ってる姿に涙が出
ちゃった。(40代女性)
58. ミュージカルだったオペレッタではなく、ミュージカルだっただから、オペラ(さらに、オペレッタ)
初心者には見易かった！こんなにも見易くて日本語も綺麗で。さらに内容は、オペラの要素満載

(無理心中しちゃう辺り)。お客サービスもバッチリ。こまちの付け焼き刃の能も、頑張ってた！頑張ってたよ。あとは、若い世代のお客さんを増やす努力かな。(40代夫婦 観劇好き)

59. 色々大変だったと思うけど、歌だけじゃなくて、こまちの演技力とか、舞台映え(立ち姿や動きの綺麗さ)は流石でしたよ。(40代公務員女性)

60. こんな言い方は失礼かもしれませんが、率直な感想は「面白かった！」です。6月に観た方から歌劇団の魅力は聴いていましたが、公演のチラシに書いてあった“オペレッタブルやイタリア語”の文字に、私には難しいかもなあ…という気持ちもありましたので、気合いを入れて鑑賞にのぞみました。でも、結果そんな気合いは必要ありませんでした、笑。物語を理解しようと脳はフル回転でしたが最初から最後まで歌に踊りに魅力されっぱなしで、アツという間でした。沢美さんの踊りを見られたのもサイコーでした！マリアセレンさんの歌声と存在感、字幕付きイタリア語と日本語の台詞、素晴らしい音楽と歌、指先まで細やかに表現された踊り…それらが客席にダイレクトに伝わってきて、正直こんなにオペラと声楽を身近に感じたのは初めてでした。(50代女性)

61. とても心に残る、歌も踊りも物語も音楽も素晴らしい舞台でした。沢美さんの振り付けは、音楽や歌と一体になりながら、それだけでは伝えきれない隙間を埋めていました。マリアセレンさんはじめ、他のキャストの方々も素晴らしかったです！ぜひ再演を期待して待っています。(50代女性)

62. 言葉がわからないから内容理解しきれなかったけど、歌がすごかったからメチャクチャ楽しめました。オペラってミュージカルと違って全部歌なんだよね、みたいな認識だったけど、悲鳴さえきれいな音になるなど思いもしなかったのでゾクッとしました。イタリア語わかったらもっと楽しいんだろうなあ。(40代男性映像関係)

63. 最近大変なことが多かったが、思い切って観に来て良かった。久々に日常のことを忘れて心から楽しい時間を過ごしました。本当に素晴らしかった。(70代女性)

64. オペレッタってあまり観る機会ないので新鮮でした。日本の話なのに何故イタリア語？ということに疑問もありましたが、海外公演とかを視野にいれてるのかな？とも思ったり。最後の方の衣装があまりにゴージャスで、他の方とのギャップがありすぎて「ギャグなのか？」とも思いましたが、いい声で真面目に歌えば気にならないものですね。何か神様にお会いしたような気分になりました。馴染みのない世界感に多少戸惑いはあったものの面白かったです。(女性ダンサー)

65. 話の飛躍についていけないところもあったが、見応えがありいい舞台だった。カネクレをもっと見たかった。ほとんどの登場人物が死ぬ、ということに驚いた。(40代男性)

66. オペラは素晴らしい作品でした。第一ヴァイオリン 2、第二ヴァイオリン 2、ヴィオラ 1、チェロ 1、コントラバス 1、フルート 1、アイリッシュホイッスル 1、ピアノ 1 という 10 人の最小眼のオーケストラ

を駆使してドラマティックな音楽を作曲されていました。数少ない楽器を駆使して何を書くかという作曲の創意は、日ごろのボクの工夫とも通じます。歌手や合唱も素晴らしい。マリアセレンという歌手は、並々ならぬ歌唱力の持ち主です。ソプラノの声も持ち合わせ、1フレーズごとにテノールとソプラノを歌い分ける離れ技を聴かせてくれました。かつてボクがいたクラシック音楽界とは全く無関係に素晴らしい作品を世に送り出していることも驚きです。クラシック音楽の評論家は一切来ていません。プロデューサーから出演者まで、クラシック音楽界で認められよう、なんてそんな気持ちで誰もやっていない潔さが、すがすがしいのです。既成の業界とは無関係にやっている潔さが素敵です。そういう自由な生き方をめざすボクには、大いに共感する作品でした。(ケーナ奏者、訳詞家)

67. 月並みな表現で恐縮なのですが、とても良かったと思います。友人ともども、楽しませて頂きました。音楽の専門家でないので、検討違いのことを書いていたら申し訳ないのですが、後半特にバロックオペラのような旋律が沢山出てきたように聴こえました。オペラの中でも、バロックオペラが好きなので、個人的にとっても親しみが持てました。色々な公演に出掛けますが、ついつい、一般のオペラ公演と比較して見てしまいます。そういった視点では、オペラの改善すべき点が色々見つかりました。本当にありがとうございました。一番に感動したのは、客席の反応です。悲しい場面からも幸せな場面からも、涙する様子がうかがえました。登場人物たちの運命を、一緒に旅しているのですね。演奏者の皆さんも、最後には客席に降りてきて、激励に応えていました。あれは、客席も嬉しかったでしょう。うまくまとまりませんが・・・皆さまの益々のご発展、武井様の今後の益々のご活躍をお祈り致します。(オペラ関係者)

68. 霞が関のイイノホールへ、オペレッタブル歌劇「神の湖」というのを見に行ってきました。映画や本で泣いたことはあるけど、舞台を観て感動で涙がでたのは初めてでした。楽曲、歌声、衣装、映像、能の舞・・・どれも素晴らしかった。マリアセレンさんは素敵です。そして、なんとこの歌劇の作曲をしているのが、私の大学のゼミの友達、武井さん。音楽家になっちゃった。すごいなあ～。この歌劇、もっとたくさんの人に見てもらいたいです。(女性)

69. すごく良かったです。ありがとうございましたっ！！！！人いっぱいだったので出てきちゃいました。ごめんね。素敵でした——！！(40代元セーラームーンメンバー)

70. 感動しました！本当にブラボー！でした。友人と素晴らしかったね、良いものを観たね、と言いながら帰りました。友人からは、誘ってくれてありがとう、と感謝されました。字幕の位置が少し高くて、字幕と演者を同時に追うのが大変でした。そこで途中からは、字幕はほとんど見ずに、姿と声に集中していました。イタリア語で意味が分からないはずが、胸にズーンときて、思わず涙が出る場面もありました。声の力に改めて感服！みおさん、ご活躍でしたね。いつもながら、張りのある、よく通る声、素晴らしいです。羨ましいです。出番も沢山あり、すごい！我が事のように、友人に自慢しました。これからのご活躍も楽しみにしています。(50代着物デザイナー、女優)

71. 序幕から大活躍されていましたね！最後は感動的なフィナーレだったと思います！（40代会社員）

72. こちらこそ、素敵なステージをありがとうございました！合唱団の皆さんの歌声も、どんどん綺麗な響きになっていて、感動です！またぜひご案内くださいね！（40代舞台スタッフ）

73. ずーっとでずっぱりでお疲れ様でした。何となくコメディっぽい所もあって、さすが！と。（50代IT関係、コメディエンヌ）

74. 本当に素晴らしい舞台だったよね。演技のすばらしさとストーリーに涙流していたよ！何場面かで、感動のあまり涙してしまいました！あらためて滯ちゃんに、スタンディングで拍手！（50代ギタリスト）

75. 滯さんもすごい生き生きしていて、こんなこと言うと失礼ですが赤羽のTBスタジオのお芝居の時よりも良かったです。アクロバットなみおさんも拝見して、驚きました。マリアセレンさんの歌声には、透明感もあり、心もピュアな方だなあと思いました。また、お誘いください。一度、マリアセレンさんにもお会いしてみたいと思います。（50代男性）

76. 滯ちゃんとても 素晴らしかったです！！また、観に行きますね。（30代女性経営者）

77. 観て良かったと思える素敵な舞台でした。特に滯ちゃんは良かったよ。滯ちゃんのいいところを充分出して表現してた。もっと出来るのになあって思って観てることもあったけど、今回は最高。側転も。私も負けずに頑張りたいと思いました。ありがとうね。（50代女優）

78. 素敵な舞台でした。忙しい日々ギスギスしていた心が洗われました。急なチケットの手配、ありがとうございました。（50代女性塾講師）

79. すごい一言！ありきたりですが、良かったです。マリアセレンさんも凄い！もっとビックリな事が。旦那に話したら、マリアセレン凄い！と数ヶ月前に言ってたじゃん、俺。旦那に聞かせて貰った人とマリアセレンが結びついてなかった。（40代女性アロマセラピスト）

80. 「神の湖」大変なご盛会で、おめでとうございます！パンフレットに、演出側から現代人の仕草ではなく当時のアイヌ人としての仕草をするように指示したとありましたが、それだけでも演者には大変な労力が必要になりますよね。さらに舞を舞ったり、狂言回しのお役目を担ったりと、そのエネルギッシュな活躍ぶりに、プロの俳優さんの物凄さがひしひしと伝わってきました。巫女の役割を離れた時の、一個人としてのアペの人懐っこい可愛らしさも、なんともチャーミングでした。舞台全体としては、合唱団が本番で歌劇団やオケと一緒にになると、当然ですが稽古場とは全く違う風景となり、合唱団も物語を担う重要なポジションに位置付けられていることが、よくわかりました。今までに観た事の無いタイプの舞台に、ただただ驚きながら感動していました。私のようなオペラもお能も全く素養の無い人間にもエンターテイメントとして楽しめるし、オペラやお能に詳しい人は、

さらに物語の深いところや細かいところも楽しめるように作られていると思うので、どんな立場の人でも、人生のどのタイミングで観ても、存分に楽しめる味わい深い作品だと思います。「人間は生まれながらに自由で平等だ」という歌詞が特に印象に残りました。(女性)

81. マリアセレンさんの歌声がとても心地よくて、素晴らしくて、貴重な時間でした。ぐっと引き込まれました。他の劇団員さんの歌(声)も素晴らしいですね！どのお歌も気持ちよく拝聴しました。そして、生演奏、良いですね！！(歌劇団の方にとっては当たり前かもしれませんが)オペラや歌劇を聞く機会はあまりありませんが、打楽器やアイリッシュフルートが入っている所が、他とは違って、音の幅が広がって更に広い世界を作っているなと思いました。後ろのスクリーンに投影して表現する事、とても良いですね！映像がないと、大道具がないので、あれだけの広い空間が、寂しいなと思ってしまったかもしれません。衣装(ヘアメイクも)の素晴らしさも、良かったです。小学生の感想文みたいな内容ですみません…(30代女性)

82. 私はストーリーを読みませんでしたが、とても楽しめました。後半には周りが泣いているのではないですか。最後はスタンディングオベーションと鳴り止まぬ拍手。気づけば私も泣いていました。音楽コンクールじゃないんだから細かなテクニック云々何んかどうでも良く一生懸命に演技している出演者に感動しているんだよ。本当に出演者の一生懸命さに胸を打たれた。同期の植村さんがいつも言っているパッションって泣けるなあ。彼らは本当にいい顔して輝いていたよ。(60代男性)

83. とっても素敵なボランティアのようだった。だって出演者全員が懸命になってラグビーみたいに凄く気持ちがいい舞台だったから。(女性)

84. あの湖は支笏湖のことだと思う。白い女神がいる伝説もあるし沈んだら二度と浮かんでこない湖！(40代女性)

85. お話の内容、衣装諸共とてもわかりやすく、オーケストラと合唱隊と劇が同舞台上にあることは新鮮でした。そして何より気軽に楽しむことができました。歌唱力から全ての方が大学などで声楽を学ばれた方なのかと思っておりましたが、違う方もいらっしゃるのと、実力ある方ばかりでしたのでとても驚きました。会場も素敵で、何よりマリアセレンさんの歌唱・素敵なお衣装・ヘッドドレス…キラキラした気持ちで会場を後にしました。また日程などが合いましたら観に行けたらと思っています。(30代女性)

86. アイヌ民族の世界を部隊にしたストーリーにオペラをマッチングさせた創造性の高い作品だと感じました。いたるところにイタリアと和の共存があり、その調和が大変美しく感じました。・鬼塚とお夕の歌声もさることながらすり足やシカケが綺麗でした。オペラとお能のマッチングが新鮮で綺麗に見えました。オペラを鑑賞するのは素人ですが、キャストの皆さんの歌声が迫力がありとても「凄い！」と感じました。下の娘も、幕が下りた後、ひたすら「凄かった」と繰り返していました。私個人的には、真夏さんのキャスティングは素晴らしかったです。真夏さんのオーラにピッタリの役どころに見えました。真夏さんの演技が素晴らしかったのだと思います。一緒に観劇した4名とも作品として総合的な評価は高かったと思います。下の娘はこんなに凄いショーは久しぶりと感激し

まくりでした。改善点としては、おそらく事前にパンフレットのあらすじを読んでおかないと、スクリーンの日本語だけでは話についていけないと感じました。ちなみに娘は、後半部分のあらすじを事前あまり見ていなかったため、第5幕のあたりは話がよく見えていなかったようです。一番の盛り上がりなのに……。 「バカヤロウ」な娘でした。最後に Don Yoko、なかなかいい味出していますね。たぶん、自分らしさがでてきているのかと思いました。以上です。この度はありがとうございました。(50代男性)

87. 最後のジュピターでまたまた号泣でした。やはり通路まで皆さんがいらつしゃると、迫力が凄くて、更になんでしょう、曲の力でしょうか…号泣です。まりあさん神様と男性の役でしたから、今回はテノールが多かったですよね？ソプラノもちろん素敵なのですが、私はまりあさんの低音の声のファンなので。盛り沢山で嬉しかったです。素敵でした～。お父さん役が新鮮でした。あとチサニさんも素敵でした。アペさんはお芝居がしっかりしてて上手いなあと。個人的にはカネクレさんのバックボーンを知ると、やはり泣きそうに感情移入してしまいますね。カネさん、艶感があつて素敵と。えっとまだあるのですが…これ以上書くとかなり長文になりますので、またお会いできた時にお話させてください。(30代女性)

88. おたとラグレの手首を切るシーンが印象に残りすぎて断崖絶壁で妻と手首を切る夢を見てしまった！(50代男性)

89. ストーリーが全員死ぬなんて凄すぎる。マリアセレンがずっと男役どころか父親にまでなってしまうのにびっくり！(40代女性)

90. 音楽が素晴らしいと思います。岡崎晶子の弦が良かった。マリアセレンの最後の衣装は良かったと思います。(50代男性)

91. そもそも僕自身はクラシックとかオペラなどには縁がなく全くの門外漢ですが、やはり歌というものは素晴らしいものと感じました。ボクの席は前から2番目ですが、正面ではなくわりと横でしたので字幕とステージを目に入れるのは難しかったです。だから、パンフレットで読んだストーリーを頭に置いて歌を、芝居を味わおうと思いました。もちろん、イタリア語の意味はわかりませんからね。でも、見ていて芝居の細かい部分はわからなくても歌を聴くことで楽しみ味わえば良いと思って見ていました。それとセレンさんの声はすごく良いなあとと思いました。歌のうまさもあるのですが、声自体が魅力的なんだなと思いました。セレンさんのYouTubeを見ると世界的に高名な歌手の名前を挙げ、セレンさんはまだまだ、みたいな書き込みをされる方がいます。どうなのかなと思って、その高名な歌手の歌をYouTubeで検索し聞いても、ボクの心にはあまり届かないのです。まあ、音楽をわかってないと言われたらそれまでだけど、なぜかセレンさんの歌は響いてくる。声の魅力や人間力などが、歌唱の高さにプラスされているのかな、って思ったりします。来年の公演はまだ決めてませんが、今までの流れだと行く可能性が高いです(笑)。またよろしくお願いします。(50代男性)

92. 初めてマリアセレンさんの公演を拝見させて頂きました。オペレッタブル歌劇が初ということもあり圧倒されました。そこで、マリアセレンさんの両声をもう少し聴きたかったなと感じました。バツ

クコーラスの左手前のちょっとふくよかな方の声量がすごく、歌もお上手でしたので目が行きました。全体的に役者さんの表情豊かで感動させて頂きました。(20代女性)

93. チサニ役の声が圧倒的に良かったです。今度は宝塚歌劇風の舞台を観てみたいです！(30代男性)

94. 音楽面では各演者さんとても素晴らしくて感動しました。とても良かったです。(50代男性)

95. 簡単ではありますが感想です。「神の湖」素敵なオペレッタブル歌劇でした。マリアセレンさんの歌声は素晴らしく心に響き感動しました。予めあらすじをみてから観劇し、イタリア語の曲も日本語字幕でとても分かりやすく楽しめました。ピリ役のリリコちゃんがイタリア語で歌っていたので凄かったです。綺麗な歌声でした。素敵な時間をありがとうございました。(40代女性)

96. 字幕の位置がとてもよくて、舞台が見やすかったです。躍動感ある歌劇内容と思います。ただ舞台が比較的狭いように感じましたが、背景のCG映像で奥行きを出されたり世界観を分かりやすく伝達されたりしていました。舞台から客席にまで及ぶ役者の方々の舞台範囲に、臨場感が生まれて素敵でした。くすくす笑う場面が盛り込まれていて堅苦しい舞台ではないのと、観客を巻き込んでの演出が面白くて、こういうの大好きです。伝統的なオペラを基本に、現代的な劇のようなミュージカルのような、そんな馴染みやすさがありました。私は一番後部の座席におりました。役者の方々の声は確りと届いておりました。前半にCGでぼた雪の吹雪くシーンに合わせて音楽でその表現がされており、すごく印象に残っています。あと役者の悪い姉妹役のコミカルな動きと歌が面白く可笑しくて。でも最後は……。素敵なひとときをありがとうございました。音楽監督の武井さん、役者の皆様、指揮者様、オケの皆様、合唱団の皆様、スタッフの皆様、本当にありがとうございました。(女性)

97. 本当に素晴らしい作品でした。とても楽しく見せていただきました。演技だけでなく、歌、踊り、狂言の動きなど、オールマイティーなんですね！本当におつかれさまでした。これからもますますご活躍くださいね。(元ホテルコンシェルジュ 50代女性)

98. 公演成功おめでとうございます！色々な要素が統合された独特の作品世界、楽しみました。素晴らしい作品への参加、本当に良かったね。当日は大会場で挨拶のみで帰ったけど、色々聞きたいこともあり、近々話聞かせて下さい。只今は曲作りの真最中ですが、一段落ついた頃にでも是非。(作曲家 40代男性)

99. 一言。みおさんが大きく見えました。色々な登場場面の全てで全力感が発信されていました。沢山稽古をしたんですね。なんか嬉しかったです。その分、大切な何かを犠牲にしてきたのでしょうか。出来が良かった分、苦労や我慢の総量がイコールだったとすると、満足感や充実感が後に残るから、次の目標へのエネルギーしてください。(会社員 60代男性)

100. 公演素晴らしかったです！一緒にいった友達が感動して涙していました。娘さんが芸大を出てピアノや声楽の舞台を踏んでいたけど、今は医者のお奥様になって子どもの医者二世育てに奔走しているとか。娘さんと重ねて公演を観ていたのでしょうか。海外公演に向けて皆様更に頑張ってください！お身体にお気を付けて。素晴らしいひと時を有難うございました。(70代女性)

101. 「神の湖」世界初公演、拝見しました。まさに世界初公演、唯一無二のエンターテインメント舞台でした。アイヌをモチーフにした北の民レタールの戦いの物語で、相手は侵略者シャモン王国ではありませんでしたが、単純な正義と悪の対決として描いたものではなく、主要な登場人物がそれぞれの立場を背負いながらも、それぞれに懸命に人生を生きることが伝わるストーリーでした。アイヌの意匠を用いることなくアイヌを表現するという力量は素晴らしいです。また、平和を愛しつつも侵略する強者を前に戦わざるを得ない民族の苦悩は、今の世界の課題でもある、と思わされました。また、戦った双方の最前線の者たちが自ら命を絶つことによってのみ平和が訪れる、という流れに哀しさを感じました。団長のマリアセレンさんの圧倒的な両声ボイスを最前面に押し出すことを最期までぎりぎり抑制して、登場人物がそれぞれ引き立つような独唱を配置して、演者さんの魅力と登場人物の生き様の魅力を丁寧に表現していたように思いました。まさに、モンド・パラレッコは劇団に脱皮したんだ、ということ世にはっきりと示しました。狂言・能を意識した演出も健在でした。花道となる橋懸りと舞中央を想定して演技し、大道具を最低限のつくりものに限定して抽象的に表現する簡潔さは、中途半端な舞台装置で表現の限界を露呈するより豊かである、と思いました。コミカルな表現で狂言の、シリアスな表現で能の要素を取り入れられていました。従来から仕舞を習得していたマリアセレンさんだけでなく、鬼塚とお夕の仕舞の完成度に感服しました。情念を込めつつ抑制して舞う鬼塚はすばらしかったと思います。ラストでとうとう、白い白い「湖の神」となったマリアセレンさんが両声ボイスでパワー全開となり、そしてそして、圧倒的なエンディング。観客席に進み寄り、圧倒的存在感で歌うオールキャストは、本当に素晴らしかったです。観客を大切にするモンド・パラレッコ歌劇団の魅力です。既に先行公開されていた第二幕までについては、今回、若干の手直しがされているようでした。多分、公演時間との関係で整理されたのだらうと思いました。ストーリー展開が豊かで、二時間に収まり切らないほどでした。その点に関連しては、第三幕以降についても、歌と「アイ」の寸劇だけではストーリーの展開が追いつかない部分が複数あり、公演時間との関連で当初の脚本から調整があったかもしれないと思いました。それを補う目的で、舞台上の演者のセリフでの補強があってもよかったですと思いました。また、今回は戦いが多かったので、演者が瀕死になったり死んだりして倒れるシーンが多かったのですが、今回の会場の観客席の傾斜が浅かったため、演者が伏していても前の観客の頭が邪魔になり、それに気付くことができないケースがあり、もったいなかったです。伏している際の演技・表現の工夫か、スクリーンの活用があればよかったですかもしれません。また、今回はシリアスで重い情念のぶつかり合いが折り重なるストーリーでしたので、合間合間で軽くて緩い演技を挟むと、エンディングまでのメリハリが際立つかもしれない、と思いました。以上、感想でした。モンド・パラレッコ歌劇団、次回作も楽しみにしています。歌劇団の皆様、お疲れ様でございました。ありがとうございました。(50代男性 歴史芸人)

102. 早めに来てあらすじを全部読んで観たので分かりやすかった。あの飛ばしにもついていけたし映像が効果的だった。前作もそうだったが制作のほとんどに関わり何人分の仕事を同時並行でやっている植村さんの頭の中を一度見てみたい。夜桜との背景が印象的だった2人舞も正味3ヶ月の稽古と聞いて唖然。全体的に劇団レベルがアップしたのは確実です。世界を目指してもっともっと伸びしろがありますね。出演者みんな一生懸命で友人も回りも泣いていた。拍手が止まなかったのは当然の出来栄えだからと思う。芸術観賞会などで高校生にも見せたい。ありがとうございました。(40代女性 高校教師)

103. 話としても楽しめだし、音楽としても厚みが増して、まさに歌劇団の舞台になりつつ、マリアセレンさんの魅力も堪能できました。(50代男性)

104. 全体的に厚みが増して良かったです。生声なのが良かった。(50代男性)

105. 凄かった、興奮しすぎて、やっと本物を聴けた感じがした。(70代女性)

106. 迫力があつた。それぞれの個性が生きてる感じがした。最後のマリアセレンさんの歌、やはり売りにしてるだけあって素晴らしかった。(70代女性)

107. 面白かった。あっという間に終わった。(50代男性)

108. 面白かった。ますます頑張ってもらいたい。今回この劇団初めて聞きましたが、また聞きにきます。(50代女性)

109. そうですよね。あれは拍手が鳴り止まないと思います。大河ドラマの総集編を観ているような見応えで、さらにファンタジー的魅力にも溢れていました。それぞれの人間のエゴが渦巻いて、その力の及ばない自然や神の領域というのがあって、観終わった後はすごいスケールの体験をしたな、という感覚があり、まさに大作です。最後の湖の神の登場は、全てを包み込む圧巻の歌でした。夜のステージを観に行った声楽の友人が感激して、オーディションを受けたい！と言っておりました。皆さん本当に輝いていた！と。(30代男性)

110. 初めてオペレッタブル歌劇を鑑賞させていただきましたが、想像以上に親しみが感じられるエンターテインメントだと思いました。マリアセレンさん演じる湖神の神秘的魅力には心を動かされるものがありました。そんな神を前にしても、争いをやめない人々に対して、滑稽さを抱きながらも、今を一生懸命に生きた姿に人間の儂さと美しさを感じました。(LGBT採用の関係者)

111. youtubeの歌声は聞いていたのですが、生声は想像以上に素晴らしかったです。最後の章で両声を使い分けているとことで、鳥肌が立って身体が震えました。貴重な機会をいただけて良かったです。(LGBT採用の関係者)

112. 初オペラでしたが、とても分かりやすく感動しました。是非、ほかの人にもお勧めしたいです。(LGBT 採用の関係者)

113. マリアセレンさんの声もちろん素晴らしかったです、兼・呉姉妹の歌声に魅了されました。まだドキドキしています。(LGBT 採用の関係者)

114. 『見た目はイタリア料理、でも出汁は和風。』とはどんな感じなのか、楽しみにしていました。本格的なイタリア語のオペラの中に、能とのコラボがあり、ストーリー・オーケストラ・歌とすべてが素敵でした。(LGBT 採用の関係者)

115. マリアセレンさんの、存在感、力感ある歌声に圧倒されました。(LGBT 採用の関係者)

116. 公演後に謎解きクイズを読みました。ストーリーの深みをさらに気づかされました。もう一度、見てみたいです。(LGBT 採用の関係者)

117. 皆素晴らしい声でした。マリアセレンの声にはびっくりですね。帰宅後じっくりパンフを読みましたが、やっと内容が理解できました。出演者の歌声、舞台の作りなど素晴らしいかったです。いいものを見せて頂きました。有難うございました。最初の湖に落ちながら遠くの月光を見つめているのはおタだったんですね。(広告代理店勤務男性)

118. 目を開けていられないみたいな歌詞が何度もあったので今にも死にそうな人だとは思って聞いていました。湖に落ちながら見える月の手の届かなさ、自分は死者の国へ向かうどうしようもなさが伝わりすごく好きな表現になりました。スクリーンに映る湖の紫色は毒なのかな。月と湖のような二項対立が多かった。炎と雪、神や天国や神聖なものとは地獄、と言うふう。あと光には影がある、影がない人はいない、とか。私の炎で壁を焼きたい？みたいな歌詞、炎は愛でサマンサさんの演じた役の帰りを待つキャラも出てきましたし、昔のアイヌの人たちが大切な人が帰らぬ中、豪雪に見舞われたときの心情を感じました。雪が塊を覆ってしまう前に私の炎で温めてあげたい。何か神聖なもの 対 憎む悪いものの間に自然の動物や妖精がいるのかなと思いました。だからサマンサさんの演じるキャラは動物の真似をして天に訴えかけたのかなと。ふくろうの泣き声や抑揚や狼の遠吠えが出せるのはさすがだなと思いました。息をのみました。人は影があるから、神聖なものじゃなくて、神への願いにはより近い動物になり変わらないとなのかなと。それと舞台では「神」がどんな形で描かれていて、アイヌ民族の進行する以外の神を描いているところに配慮感じました。観客が部外者のように感じないですね。特にキリスト教は。登場した神は、アイヌ民族の神、キリスト教の神、兼呉姉妹の金、あと仏教。仏教と思ったのは、心中物語と言うと死んで来世は報われないよねと言う恋愛物語を思い出し、来世と言う考えは仏教なのでこの物語では「来世は…」と言う話はなかったのですが、少しの仏教の考えも入っているのかなと思ったからです。あ、でも南の人たちは(測量に来た人も)仏教信仰していますよね、やっぱり入りますね。おタが死んだ父の前で十字を切るのが、あー…って胸を痛みました。あとおタと叫ぶ父の声と、演奏の音が似ていて木霊しているように聞こえました。「おタ」って you にも聞こえますよね。外国でもニュアンスを感じられる。あと、父を「パードレ」って呼ぶじゃないですか、遠藤周作の沈黙実写化で神父

をパードレと呼んでいたので「父よ1人にしないで」は、「神なる父よ1人にしないで(父を殺さないでの)二重の意味に受け取れるのかなとも思いました。あと、私が1番好きになったのは兼呉姉妹です、「生と死の二項対立」「信仰する神」をピックアップしましたが、姉妹はそこを観客に問いかける存在だなと。姉妹の神はお金、人を騙してお金を稼ぐ、自分たちでもわかっていると思いますが「悪者」です。そんな「悪者」がどうしてそうなってしまったのか、そこには盗賊に襲われ親を殺され正しい生き方では生きられなくなった状況があります。この状況は時間が経てば変わるものではない。だから2人は歌で自らのことを「時の番人」と歌うんですよね。(合ってるかな?)その後のお夕の歌、時間が流れれば怒りは消えるから戦争はやめよう、あれがー…姉妹には適用されないんですよ…「妹にスリをさせたくない」「姉に体を売って欲しくない」どこまでもお互いを愛していて、2人を救うのは正義でもアイヌの神でもなく、「金」だけなんですよね。かわいそう…そして!お夕も同じ立場(父が殺される)になる!時間がたっても変わらぬ状況に陥る!だから、死んでしまう。手首から先がない妹の手を握ってあげる姉の優しさ、立つと妹の方が高いのに屈んであげる妹、寄り添いあう2人は、寄り添い合いながら死んでゆく。妹が剣で人殺しにならなくてよかった、毒でたくさんの人を殺してはいるものの、1つでも罪は軽くなれば。物語全体に漂う、「死」と「どうしようもなさ」が1番出ているキャラだと思います。あと!観客にコインを渡すとき!「あなた生き別れたお母さんみたいね」と言うのがずるくて!こういう話の持って行き方があるんですね…舞台の帰りに白樺の木があって、血で濡れたところを想像しちゃいました、神聖な白樺の森が南の人にぐしゃぐしゃにされる…あと、南の人が全員悪い人と書かないために測量の2人がいるのかなとも思いました。(10代男性)